

第 83 回 教育研究評議会 議事要録

日 時	平成 29 年 11 月 14 日（火） 9 : 00～10 : 20
場 所	本部管理棟 5 階会議室
出席者	脇口学長、櫻井理事（総務・国際・地域担当）、藤田理事（教育・附属学校園担当）、執印理事（研究・医療担当）、竹田理事（財務・労務担当）、石川副理事、藤本副理事、辻田副学長、菅沼副学長、受田副学長、岩崎副学長、奥田副学長、小島副学長、飯國副学長、藤原副学長、深見学長特別補佐、中川学長特別補佐、吉尾人文社会科学部長、藤田教育学部長、鈴木理工学部長、本家医学部長、上田地域協働学部長、栗原大学院看護学専攻長、徳山海洋コア総合研究センター長、岩佐評議員、岡谷評議員、關評議員、大石評議員
欠席者	尾形農林海洋科学部長、田中大学院黒潮圏総合科学専攻長、遠藤人文社会科学系長、後藤自然科学系長、藤枝医療学系長、大島総合科学系長、近藤共通教育主管、横山医学部附属病院長、岩崎センター連絡調整会議議長、米村評議員、由利評議員
陪 席	関監事、大崎監事

〔配付資料〕

- 資料 1-1 部門改組に関する申請書
- 1-2 高知大学教育研究部規則の一部を改正する規則について（案）
- 資料 2-1 新図書館西敷地利活用事業のこれまでの経緯
- 2-2 新図書館西敷地利活用事業における高知大学の役割（案）
- 2-3 新図書館西敷地利活用事業プロポーザルの内容

議事に先立ち、第 82 回教育研究評議会議事要録（案）の確認が行われ、異議なく承認された。

〔議題〕

1. 部門改組について

櫻井理事から、資料 1-1、1-2 に基づき、理学部門の理工学部門への改組について説明が行われ、審議の結果、了承された。

2. 新図書館西敷地利活用事業への参画について

櫻井理事から、資料 2-1～2-3 に基づき、新図書館西敷地利活用事業への参画について説明が行われた後、受田副学長から詳細な説明が行われ、審議の結果、今回の意見を踏まえた参画内容に一部修正することで、了承された。

出席者より、公共的な機関である大学の学部が時限付きの土地に移ることの妥当性について意見があり、受田副学長から、今後学内で議論を行う旨の説明が行われた。

出席者より、収支計画の見直しについて意見があり、受田副学長から、自己収入の確保策等について説明が行われた。

出席者より、事業実施者に対して本学の関わり方について意見があり、受田副学長から、これまでの経緯及び本学の役割について説明が行われた。

出席者より、参画することで生じるリスクヘッジについて意見があり、学長及び受田副学長から、想定されるリスク及び対応等について説明が行われた。

出席者より、地域協働学部が中心市街地へ移った場合、多くの細かい問題点があり、移転ではなくサテライトの設置が妥当であるとの意見があり、受田副学長から、学部教授会でも現時点でコンセンサスは得られていないことは承知しており、学部の進出規模については機動的に検討していきたいとの説明があった。

出席者より、公募要件に掲げている4機能をどの程度満たすのか意見があり、学長から、本学が参画することで満たすと思われる機能について説明が行われた。

出席者より、本学の先進的な取組となる希望創発センターを候補にしてはどうかとの意見があり、櫻井理事から、主に市民を相手とする地域連携推進センターとは異なり、学生を教育する仕組みのセンターであり、朝倉キャンパスを中心とした活動が適しているとの説明があった。

出席者より、地域協働学部が移ることが世論から既成事実と受けとめられないよう細心の注意を払ってもらいたいとの意見があり、学長から、地域協働学部と地域連携推進センターを核としたうえで、今後、全学体制を構築していくとの説明があった。

出席者より、今後の手続きについて意見があり、学長から、今後の進め方等について説明が行われた。

以 上